

IPS e.max® Press

IPS e.max プレス プレス用 ニケイ酸リチウムガラスセラミックス

IPS e.max®

all ceramic
all you need



高い審美性と強度を兼ね備えた、プレス用セラミックス

400MPa

高強度ガラスセラミックス



IPS e.max プレスは、異なる透明度と高い均一性を持つ、ニケイ酸リチウムガラスセラミックスインゴットです。Ivoclar Vivadent製のプレスファーンネスでプレスすることにより、高い適合精度と曲げ強度(400MPa)を持った修復物の製作が可能です。

また、高い強度がありながら、天然歯に近い摩耗性を持っているため、対合歯に優しい素材となっています。



● テクニカルデータ

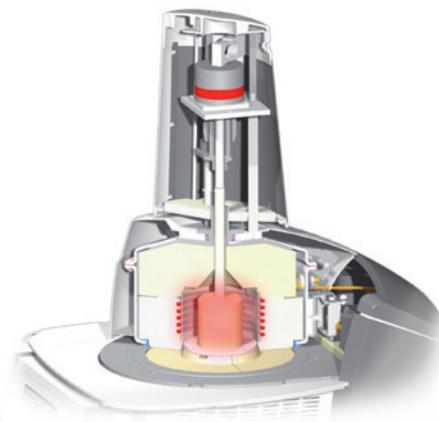
熱膨張係数 CTE (100 ~ 400°C) [$10^{-6}/K$]	10.2
熱膨張係数 CTE (100 ~ 500°C) [$10^{-6}/K$]	10.5
曲げ強度 (2軸) [MPa]*	400
破壊靱性 [$MPa m^{0.5}$]	2.75
弾性係数 [GPa]	95
ビッカース硬度 [MPa]	5800
溶解性 [$\mu g/cm^2$]*	40
プレス温度 [°C]	915 ~ 920

* ISO 6872 による

Programat® Ivoclar Vivadent が誇る、プレステクノロジー

IPS e.max プレスの強度や審美性は、材料だけが持つ特性ではありません。Ivoclar Vivadent製のプレス器 プログラマットを使用して、初めてその物性を発揮します。

プログラマット EP シリーズは、温度と圧力を自動でコントロールし、材料へのストレスを抑えます。パワーセービングモードが追加され、最大40%まで消費電力を削減します。



● 製作方法

ワックスアップを行い、ロストワックス法を用い、インゴットをプレスします。

プレス後、ステイニング、カットバック、レイヤリングテクニックにより修復物を製作します。



ステイニング法

IPS e.max プレス 単体の修復物に、ステインおよびグレースで仕上げます。ニケイ酸リチウムの魅力である、強度(400MPa)を活かした修復物製作が可能です。



カットバック法・レイヤリング法

IPS e.max プレス に陶材の築盛を行うことで、より高い審美性を得ることができます。築盛には、IPS e.max システム構成材料の1つである、IPS e.max セラムを使用します。



4 Translucency

審美を追求する豊富な透明度

高い透明性を発揮するHTインゴット等、4種類の透明度で様々な症例に対応します。

インゴットはIPS エンプレスに比べて大きくなった2種類のサイズで、より効率的な製作が可能です。

HTインゴット (高透明度)

高い透明度により、特に小さな修復物（インレー、オンレー）の製作に適しています。HT修復物は天然歯に対しカメレオン効果を発揮し、周辺の歯質と高く調和します。



LTインゴット (低透明度)

透明性があり、色相に合わせてシェード付けされていますので、ステイニングやレイヤリングを最少限に抑えることができます。



MOインゴット (中不透明度)

生活歯または若干変色した支台歯上のフレーム製作に適しています。A-Dシェードに合わせて、MO0からMO4のシェードがあります。



HOインゴット (高不透明度)

不透明度が高く、失活歯または重度に変色した支台歯のフレーム製作、メタルコアを一部カバーする場合などに適しています。



& Impulse Ingots

新たに加わった、可能性を広げるインゴット

インパルス バリュエ インゴット

天然歯のような輝きが、天然歯列中での調和を生み、歯牙のシェード調整を容易にします。



インパルス オパール インゴット

オパール効果と強い強度 (400MPa)。エナメル質を再生させたようなインゴット。高い審美性でシンベニア修復にも可能です。



● 適応症一覧

インプラント上部構造、電鍍クラウンへのプレス、テレスコープクラウン等にも適用できます。

透明度レベル	製作方法				適応症								
	ステイニング	カットバック	レイヤリング	テーブルトップ	シンベニア	ベニア	インレー	オンレー	パーシャルクラウン	前歯クラウン	白歯クラウン	**3本ブリッジ	
HT 高透明度	✓	✓		✓*	✓*	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
LT 低透明度	✓	✓			✓*	✓			✓	✓	✓	✓	
MO 中不透明度			✓							✓	✓	✓	
HO 高不透明度			✓							✓	✓	✓	
Impulse インパルス	✓*	✓*		✓*	✓*	✓			✓	✓	✓	✓	

*テーブルトップおよびシンベニアではカットバックは適用できません。 ** 第二小臼歯を後方の支台歯とする。

IPS e.max[®] Press

IPS e.max プレス



● シェード一覧表

光を遮蔽しないオールセラミックスは、支台歯色の影響を受けます。IPS ナチュラル ダイマテリアルを使用した支台歯のシェードテイキングをお勧めします。

シェード	BL1	BL2	BL3	BL4	A1	A2	A3	A3.5	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	D2	D3	D4
HT	BL1	BL2	BL3	BL4	A1	A2	A3	A3.5	A4*	B1	B2	B3	B4*	C1*	C2	C3*	C4*	D2*	D3	D4*
LT	BL1	BL2	BL3	BL4	A1	A2	A3	A3.5	A4*	B1	B2	B3	B4*	C1*	C2	C3*	C4*	D2*	D3	D4*
MO	MO 0				MO 1		MO 2		MO 4	MO 1		MO 3		MO 1	MO 4					
HO	HO 0				HO 1		HO 2			HO 1					HO 2					

*印は受注発注品となります。

● 関連製品

IPS e.max[®] Press Basic Kit A-D

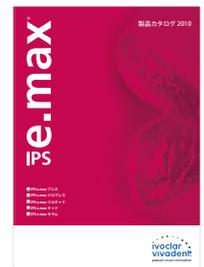
626300EN IPS e.max プレス ベーシックキット A-D



4種類の透明度を持つインゴット単品の他、プレスに必要なアクセサリがセットになり、導入に便利な基本セットです。



IPS e.max 関連製品についての詳細は、別途製品カタログをご用意しております。



Programat[®] EP5000 G2

636211JJ プログラマット EP5000 G2

より材料に適したプレスを実現するIPFモード、色でファーンエスの状態を示すディスプレイなど、高い操作性を誇る、先進の上位モデルです。



Programat[®] EP3000 G2

636209JJ プログラマット EP3000 G2

プログラマット プレスファーンエスとしての性能はそのままに、基本機能を凝縮したモデルです。



Multilink[®] Automix

デュアルキュア型 接着性レジンセメント マルチリンク オートミックス

IPS e.max プレス によって製作された修復物は、接着性レジンセメント、セルフアドヒーシブタイプのレジンセメントを使用して接着できます。マルチリンク オートミックスは、長期に渡り強固な接着を実現する、接着性レジンセメントです。余剰セメントの除去も容易で、様々なケースに適應します。



一般の名称： 歯科加圧成形用セラミックス
販売名：IPS e.max プレス
認証番号：220AGBZX00010000
管理医療機器

一般の名称： 歯科用陶材
販売名：IPS e.max セラム
認証番号：220AGBZX00080000
管理医療機器

一般の名称： 歯科技工用ポーセレン焼成炉
販売名：プログラマット EP5000
届出番号：13B1X10049IVE003
一般医療機器

一般の名称： 歯科技工用ポーセレン焼成炉
販売名：プログラマット EP3000
届出番号：13B1X10049IVE004
一般医療機器

一般の名称： 歯科接着用レジンセメント
販売名：マルチリンク
認証番号：221AGBZX00186000
管理医療機器

製造販売元

Ivoclar Vivadent 株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24
TEL: 03-6903-3537 FAX: 03-5844-3657
www.ivoclarvivadent.jp
info.japan@ivoclarvivadent.com

PR0004B03

ivoclar
vivadent[®]
passion vision innovation